

「余市町新水道ビジョン」の文書表現の一部を次のとおり修正いたしました。

【修正箇所】

「余市町新水道ビジョン」 第4章15ページ下段

《修正前》

4-2-3 「持続」人口減少時代においても健全で安定的な事業運営が可能な水道

持続可能な経営を実現するためには、常に経営改善を意識する必要があります。水道事業はお客様からの水道料金で成り立っており、人口減少等により給水収益が減少する中、収納率の向上や国・道からの補助金・交付金の活用を行い、適正な料金水準を設定し、財源の確保を図りつつ、効率的な施設の維持管理等により経費の削減を行っていく必要があります。

また、既存施設の統廃合を行い……

《修正後》

4-2-3 「持続」人口減少時代においても健全で安定的な事業運営が可能な水道

持続可能な経営を実現するためには、常に経営改善を意識する必要があります。将来にわたって安定的な給水を持続するためには、老朽化する施設の適切な更新等が不可欠です。そのためには、必要な利益を得て、適正な運営資金を確保していかなければなりません。

水道事業はお客様からの水道料金で成り立っており、人口減少等により給水収益が減少する中、収益的収入については水道料金の収納率向上や適正な料金水準の設定による財源確保、収益的支出については業務効率化等による経費の削減に努めます。また、施設の老朽化等に伴う更新需要の増加に対応するため、国・道からの補助金や、条件の有利な企業債の活用など、資本的収入に係る財源確保を進め、持続可能な事業運営に向け、企業体力を損なうことがないよう努めてまいります。

また、既存施設の統廃合を行い……